

第45回奈良県スポーツ少年団バレーボール親善競技大会 開催要項

(全国スポーツ少年団バレーボール交流大会・近畿ブロック交流大会 予選会)

1. 期 日
1日目：平成26年7月12日（土）
2日目：平成26年9月14日（日）
2. 会 場
1日目：香芝市総合体育館・葛城市民体育館・斑鳩中央体育館
2日目：宇陀市総合体育館
3. 試合方法
フリーポジション制とする。
1日目：男女別・ブロック別リーグ戦形式とする。
2日目：女子ブロック別1位によるトーナメント戦形式とする。
4. 参加資格
・平成26年度スポーツ少年団登録団員であること。
・スポーツ傷害保険に加入していること。
・1チーム12名以内とする。
・各単位団から何チーム出場しても良い。
※大会出場のみを目的とした選抜チームの編成は認めない。
※チーム編成は、団員・監督・コーチが同一単位団であること。
5. 申込方法
・別紙申込書により、市町村本部で取りまとめのうえ、平成26年5月16日（金）県本部必着のこと。
・「スポーツ少年団団員登録名簿」（3号用紙・青色）のコピーを添付すること。
6. 試 合 球
日本バレーボール協会公認人工皮革軽量4号球（新）のボールとする。
7. 競技規則
・ネットの高さは2m、コート広さ8m×16mとする。
・背番号は必ずつけること。
・1、2セット目は21点先取ラリーポイント制とし、3セット目は15点先取で行う。
・ポジションは、フリーポジションとする。
・1、2セット目は11点、3セット目は8点で、コートチェンジをした後にテクニカルタイムアウトを行う。
・メンバーチェンジは12回まで行うことができる。
・その他については、平成26年度日本バレーボール協会の定める6人制競技規則（小学生特別ルール）による。
8. そ の 他
・開始式は7月12日午前9時より、各会場で行う。
・午前8時30分までに出場チームは全員集合すること。
・大会開催中の負傷等については、主催者は応急処置のみ行う。
・指導者は指導者章、団員は団員章を必ずつけて大会に出場すること。
・認定員は認定員ワッペンを必ずつけること。
・同一活動種目（バレーボール）で重複登録している団員の参加は認めない。

全国・近畿ブロック交流大会参加については、下記のとおりとする。

《 女 子 》

○近畿ブロック交流大会 日時：平成26年8月2日（土）～8月3日（日）
会場：京都府立山城総合運動公園体育館（京都府宇治市）
・予選会の結果、団体5チームが出場することができる。

○全国交流大会 日時：平成27年3月27日（金）～30日（月）
会場：あづま総合体育館 他 予定（福島県福島市）
・予選会の結果、団体1チームが出場することができる。

《 男 子 》

○近畿ブロック交流大会 日時：平成26年8月2日（土）～8月3日（日）
会場：京都府立山城総合運動公園体育館（京都府宇治市）
・予選会の結果、団体2チームが出場することができる。

○近畿ブロック予選会 日時：平成27年1月18日（日）
会場：京都府立山城総合運動公園体育館
・予選会の結果、団体2チームが出場することができる。

○全国交流大会 日時：平成27年3月27日（金）～29日（日）
会場：あづま総合体育館 他 予定（福島県福島市）
・近畿ブロック予選会の結果、近畿で団体1チームが出場することができる。

【全国大会参加について】

- ・出場チームは、指導者3名・団員（平成26年4月1日現在で小学校4年生から6年生である者）12名以内で編成すること。
- ・指導者のうち1名は、有資格指導者（認定員または認定育成員）であること。
- ・指導者のうち1名は、（公財）日本体育協会公認バレーボール指導員、同上級指導員、同コーチ及び同上級コーチ有資格者、または（公財）日本バレーボール協会ならびに日本小学生バレーボール連盟が共催する全国小学生バレーボール指導者研修会の受講証明書（指導者認定証）を所持していること。

※近畿ブロック交流大会についても準じる可能性があります。